

第2回

合同授業研究会



神原中学校の1年1組社会科:高嶺亨先生、1年2組数学:比嘉竜也先生、1年3組理科:知念沙都紀先生の授業を参観し、第2回合同授業研究会が行われました。

対話的な学びをつくる授業の工夫

- 1 小学校と中学校の合同研究授業・研究会を通して、授業改善・授業力向上を図る
- 2 小中の職員が中学1年生の成長を把握し、小中一貫教育の推進に活かす



光が反射して物が見える事がわかった!

インドの発展と人口にはどのような関わりがあるのかな?



どっちのコーラがお得なの?



グループ研究協議

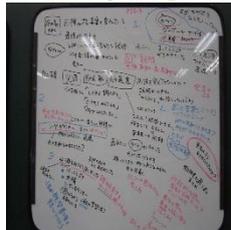


ホワイトボード・ミーティング

発散 (対話的な活動について気づいたこと)
黒マジック

収束 (成果・課題・改善策)
赤マジック

活用 (自分の授業でどう取り組むか)
青マジック



指導助言



社会科 産業の発展が急速に進む南アジア

エキスパートジグソー法を取り入れる事で、自然と対話的な場の学びになっていた。

那覇教育事務所 吉村雅也 主任指導主事



数学 方程式・方程式の利用

学習内容の復習の際、生徒に「よろしいぞ」などの褒め言葉を使用していた。この積み重ねが、学級の支持的風土を作っている。

那覇教育事務所 大城香織 指導主事



理科 光の世界

タイムマネジメント、今日のキーワード、ICTの活用が良い。「出会いと感動」授業に感動を入れると心が動く

沖縄県教育センター 金城靖信 主任研究主事



* 詳細は記録をご覧ください。

